

## 地 「レガーレファーム」オープニングセレモニー 産地消でさらなる「おいしい」を

レガーレこおりに併設するビニールハウス「レガーレファーム」のオープニングセレモニーが6月13日、現地で行われました。ハウスでは、イタリア野菜を栽培し、「ピザスタ」で提供するほか、食農体験の場としても活用予定。セレモニーでは、オリジナルピザの開発に参加している伊達崎小学校5年生の児童が、記念定植を行いました。レガーレファームでは、郡山ブランド野菜協議会の鈴木光一会長の指導のもと、イタリア野菜と一緒に作る人を募集します。興味のある人は町振興公社（☎572-3216）まで問い合わせください。



▲記念定植を行う伊達崎小学校5年生の皆さん。「収穫が楽しみ！」と話しました



▲油圧式切断機を使い、車両のドアをこじ開ける消防団員

## も 町消防団救助資機材搭載型消防車訓練 消防団員募集中！ 消防団員 募集中！

町消防団本団主催の消防団救助資機材搭載型消防車訓練が5月22日、役場駐車場で行われました。伊達地方消防組合中央消防署救助隊員4人が講師を務め、消防団員約30人が、消防庁から貸与されている救助資機材搭載型消防車に搭載された資機材を使った訓練を行いました。倒壊した建物や車両に閉じ込められた住民を救出する場面を想定。油圧式切断機を使った車両のこじ開け作業や、エンジンカッターやチェーンソーによる切断作業を行い、さらなる技術の向上に努めました。

## 町 追分長寿会「花植えボランティア活動」の玄関に彩りを

追分長寿会による花植えボランティア活動が6月10日、JR桑折駅前で行われました。会員の皆さんが協力して、赤やピンク、白など10種類の花の苗を花壇に植え、駅前を鮮やかに彩りました。当日は小雨がぱらつく曇り空でしたが、500本もの苗を植えることができました。追分長寿会の安藤重男会長は「駅も華やかになり、来町される人々を心地よく迎えることができます。今後とも継続して活動していきたいです」と話しました。



▲小雨の降る中、花を植える会員の皆さん。駅前に足を運ぶ際は、ぜひご覧ください



▲高橋会長（左から3番目）から調理家電を受け取る熊谷町社会福祉協議会長（一番右）

## 子 桑折ライオンズクラブ 調理家電寄贈 ども食堂のさらなる充実のために

桑折ライオンズクラブは5月26日、今期のメイン事業として、町社会福祉協議会が運営する子ども食堂へ、炊飯器や電子レンジ、フードプロセッサーなど、調理家電15万円相当を寄贈しました。桑折ライオンズクラブの高橋幸子会長は「コロナ禍による外出制限などにより、子どもたちは我慢を余儀なくされている。少しでも子どもたちのために役立つものを、と贈らせていただいた」と話しました。子ども食堂は、原則毎月第3木曜日に桑折公民館で行います。詳しくは、町社会福祉協議会（☎582-1155）へ問い合わせください。



1（左から）高橋町長、佐藤理事、家久来所長 2 町特産桃「あかつき」は7月22日ごろから出荷される見込み

## 香り高い上質な桃 29年連続して献上桃に決定

町産桃「あかつき」が、皇室献上品として県から指定を受けました。皇室への献上は、平成6年から始まり、今年で29回目。東日本大震災や原発事故、新型コロナウイルス感染症拡大後も途切れることなく続いています。献上桃決定通知交付式が6月17日、役場で行われました。高橋町長と、県北農林事務所の家久来克之所長から「Aふくしま未来の佐藤廣武理事へ、決定通知が交付されました。高橋町長は桃農家や生産関係者らに敬意を表し、「これまで台風やせん孔細菌病、霜被害などに見舞われてきた中、今年も指定いただいたのは、生産者の皆さんの努力のたまものです。今後も町として支援を進めていきたい」と話しました。



「人の気持ちにじみ出て、心が写っている」と評価された。日本広報協会が主催する、令和4年全国広報コンクールの写真部門で、広報こおり令和3年10月号が最高賞となる「総務大臣賞（組み写真）」と「入選（一枚写真）」を受賞しました。感染症の影響で2年ぶりとなった運動会の写真は、「こんなに

もエネルギーと笑い声があふれる組み写真は見たことがない。子どもたちの様子が住民に活力を与えるだろう」と高い評価を受けました。取材にご協力いただいた皆さんのお力添えがあつてこそのお賞です。心より感謝申し上げます。

## 健康寿命を延ばすために こおり健康楽会本会議を開催

健康寿命の延伸に向けた健康づくり推進を目的として、医・学・産・民・官が一丸となったコンソーシアム「こおり健康楽会」本会議が5月23日、役場で開かれました。県立医科大学疫学講座の大平哲也教授が座長を務め、「高血圧症が多い」「運動習慣のない人が多い」などの健康課題を改善していくため、委員25人が健康事業の展開について協議しました。今秋開く健康イベントで、町の健康宣言を行い、健康長寿で元気な町につなげることなどが確認されました。



▶活発な意見が交わされた「こおり健康楽会」本会議

## 町民の「笑顔」が評価され 町の広報紙が全国一位の快挙